

# しゅん工・操業に向けた様々な取り組み

<保全業務見学会の開催>

日本原燃株式会社  
2022年11月25日

再処理工場のしゅん工・操業後に、安全・安定運転を継続していくためには、より一層、地元企業と一体となった工場運営が不可欠です。

再処理工場の保全業務のうち機械設備・電気設備・計装設備には、一般産業で使用されるものと同様の機器が数多くあることから、意欲ある地元企業の参入を促進する活動を進めています。

## 【保全業務見学会】

11月2日、地元企業の参入を促進する活動の一環として、再処理工場で実際に行っている保全業務の状況を直接ご覧いただく現場見学会を初めて開催しました。

当日は、9社13名の方々にボイラ建屋における圧力計の点検作業をご覧いただきました。参加された方々からは「保全業務のイメージが湧いた」「今後保全業務へ参入したい」といったご意見や「参入するために必要な技術・技能の育成に協力してほしい」といったご要望をいただきました。当社は、意欲ある地元企業の方々を対象とした技術・技能習得の場を設け、参入に向けた更なる支援を行ってまいります。



当社社員が参加者に作業内容を説明している様子



協力会社社員が圧力計の点検作業を行っている様子

## 【今後の参入促進に向けた対応】

当社はこれまで、当社やグループ企業の訓練施設で電気設備の点検やポンプの分解点検といった訓練を実施してきましたが、こういった形で地元企業の方々への訓練も提供していこうと考えています。

12月14日には、六ヶ所村のsw二で、青森県主催の『原子力メンテナンス業務参入促進セミナー』が開催されます。当社も参加し、参入していただける可能性のある分野の作業内容や技術者育成のための教育・訓練等についてご紹介します。

今後、再処理工場の安全・安定運転を行うために必要な技術・技能を身に付けた地元企業の方々にお願いする作業を徐々に拡大していきたいと考えています。

### 当社やグループ会社における技術・技能習得のための訓練



配電盤の点検訓練



ポンプの分解点検訓練

### 原子力メンテナンス業務 参入促進セミナー

- 
- [開催場所]  
六ヶ所村文化交流プラザ sw二
  - [開催日時]  
12月14日(水) 14:00~16:30
  - [主催] 青森県

引き続き、当社と協力企業が一体となって、地域の皆さまにご安心いただける安全な再処理工場を作り上げてまいります。